

報告2

地域医療支援病院の現状報告について

- ・地域医療支援病院の見直しに関する
 - 国の動向について . . . 1
- ・平成30年度地域医療支援病院の実績 . . . 2
- ・地域医療支援病院における主な医療機器の
共同利用件数について . . . 3

地域医療支援病院の見直しに関する国の動向について

○厚生労働省「特定機能病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会」において制度の見直しについて議論された。（令和元年8月をもって検討会は終了。以下の課題解決に向けて今後は法律改正を予定）

1 現状

地域医療支援病院には、以下の4つの機能が求められている。

- ① 紹介患者に対する医療の提供
- ② 医療機器の共同利用の実施
- ③ 救急医療の実施
- ④ 地域の医療従事者に対する研修の実施

2 課題

地域医療支援病院がその制度趣旨を踏まえた役割を果たしているのか疑義が生じている。



地域の実情に応じた、真に地域で必要とされる医療の提供が求められている。

平成30年度地域医療支援病院の実績

医療圏	病院名	病床数	①紹介患者に対する医療の提供			②医療機器の共同利用の実施	③救急医療の実施			④地域の医療従事者に対する研修の実施	
			初診患者	紹介患者 (紹介率)	逆紹介患者 (逆紹介率)	共同利用件数 (医療機器)	救急搬送 受入件数	救急搬送以外 の救急患者数	救急搬送受入件数を救急医療圏人口で割り、1000を掛けた数字	研修実績	研修者数合計 (院外の参加者)
南部	済生会川口総合病院	424床	14,324人	13,081人 (91.3%)	12,705人 (88.7%)	1,954件	4,348人	5,723人	7.2	22回	906人 (337人)
	川口市立医療センター	539床	18,633人	14,103人 (75.7%)	11,651人 (62.5%)	509件	6,511人	11,510人	10.8	13回	1,264人 (365人)
南西部	国立病院機構埼玉病院	550床	17,227人	14,319人 (83.1%)	25,370人 (147.3%)	3,819件	5,028人	12,463人	10.8	33回	836人 (404人)
東部	獨協医科大学埼玉医療センター	923床	39,832人	31,688人 (79.6%)	26,722人 (67.1%)	63件	4,921人	3,324人	4.2	25回	763人 (586人)
さいたま	埼玉県立小児医療センター	316床	9,991人	8,880 (88.8%)	4,365 (43.6%)	0件	2,352人	2,694人	1.8	49回	2,191人 (1,903人)
	さいたま市民医療センター	340床	16,239人	14,566人 (89.7%)	15,769人 (97.1%)	3,796件	5,201人	3,729人	4.0	18回	651人 (236人)
	さいたま赤十字病院	638床	19,389人	18,138人 (93.5%)	19,488人 (100.5%)	120件	9,272人	6,622人	7.1	30回	965人 (378人)
	さいたま市立病院	567床	13,212人	9,775人 (74%)	12,387人 (93.8%)	3,131件	7,503人	11,928人	5.7	27回	2,464人 (183人)
県央	北里大学メディカルセンター	372床	10,350人	8,907人 (86.1%)	6,626人 (64%)	999件	2,508人	3,191人	4.7	17回	2,864人 (193人)
	上尾中央総合病院	733床	22,561人	15,842人 (70.2%)	15,604人 (69.1%)	1,076件	8,776人	12,298人	16.4	20回	1,173人 (192人)
川越比企	東松山医師会病院	251床	7,945人	5,748人 (72.3%)	5,545人 (69.8%)	6,454件	867人	4,014人	2.7	12回	510人 (280人)
	埼玉医科大学総合医療センター	1,053床	31,343人	21,273人 (67.8%)	17,607人 (56.1%)	273件	6,279人	18,085人	10.7	24回	1,332人 (742人)
西部	埼玉石心会病院	450床	9,934人	6,988人 (70.4%)	8,646人 (87.4%)	2,563件	8,061人	20,026人	7.3	14回	984人 (510人)
	国立病院機構西埼玉中央病院	325床	7,530人	5,427人 (72.1%)	5,326人 (70.7%)	310件	2,100人	5,361人	1.9	12回	466人 (94人)
	埼玉医科大学国際医療センター	700床	10,007人	7,847人 (78.4%)	11,713人 (117%)	374件	4,278人	280人	11.6	44回	1,816人 (986人)
利根	行田総合病院	504床	6,061人	5,461人 (90.1%)	2,267人 (37.4%)	414件	4,949人	4,448人	4.5	15回	554人 (281人)
	済生会栗橋病院	329床	5,605人	4,486人 (80%)	7,383人 (131.71%)	623件	3,465人	5,059人	6.5	12回	1,708人 (560人)
	新久喜総合病院	300床	9,282人	5,257人 (56.6%)	7,439人 (80.1%)	1,622件	5,370人	9,980人	10.1	39回	1,642人 (1,163人)
北部	深谷赤十字病院	506床	14,033人	10,628人 (75.7%)	10,976人 (78.2%)	1,081件	3,430人	3,950人	3.1	25回	2,199人 (1,302人)
	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	343床	5,928人	5,738人 (96.8%)	4,962人 (83.7%)	134件	1,230人	2,865人	1.1	39回	1,970人 (383人)

地域医療支援病院の実績については、厚生労働省からの通知により以下の留意事項が示されている。

①紹介患者に対する医療の提供

次のいずれかを満たすこと。1. 紹介率が80%以上であること。2. 紹介率が65%以上であり、かつ逆紹介率が40%以上であること。3. 紹介率が50%以上であり、かつ逆紹介率が70%以上であること。

②医療機器の共同利用の実施

地域の医療従事者の診療に利用させるための体制が整備されていること。

③救急医療の実施(次のいずれかに該当すること。)

1. 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数/救急医療圏人口×1000が2以上であること。
2. 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数が1000以上であること。

④地域の医療従事者に対する研修の実施

年間12回以上の研修を主催し、その研修に当該病院以外の地域の医療従事者が含まれること。

地域医療支援病院における主な医療機器の共同利用件数について
 (調査対象期間H30.4.1～H31.3.31)

医療圏	病院名	CT	MRI	PET	マンモグラフィ	放射線治療装置	その他の医療機器(内視鏡等)	合計
南部	済生会川口総合病院	531	516	510	1	21	375	1,954
	川口市立医療センター	126	257	0	0	0	126	509
南西部	国立病院機構埼玉病院	1,611	1,454	0	0	0	754	3,819
東部	獨協医科大学埼玉医療センター	20	6	0	0	0	37	63
さいたま	埼玉県立小児医療センター	0	0	0	0	0	0	0
	さいたま市民医療センター	1,352	922	0	0	0	1,522	3,796
	さいたま赤十字病院	11	7	0	0	0	102	120
	さいたま市立病院	1,104	678	0	0	0	1,349	3,131
県央	北里大学メディカルセンター	521	261	0	0	72	145	999
	上尾中央総合病院	299	750	0	0	0	27	1,076
川越比企	東松山医師会病院	1,859	1,777	0	4	0	2,814	6,454
	埼玉医科大学総合医療センター	167	76	0	0	0	30	273
西部	埼玉石心会病院	845	576	0	0	0	1,142	2,563
	国立病院機構西埼玉中央病院	109	65	0	0	0	136	310
	埼玉医科大学国際医療センター	218	139	6	0	0	11	374
利根	行田総合病院	203	135	0	0	0	76	414
	済生会栗橋病院	242	351	0	0	0	30	623
	新久喜総合病院	547	763	0	0	148	164	1,622
北部	深谷赤十字病院	234	794	0	15	0	38	1,081
	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	10	13	0	0	0	111	134
合計		10,009	9,540	516	20	241	8,989	29,315